

# 学術情報センターだより

Library and Information Technology Center, Nagoya Women's University

## 「学術論文」を読む ―今と昔―

駒田 格知 (生活学研究科長)

大学では3～4年生に進級した頃、卒業研究が開始される。私の大学生時代は「卒業論文は大学4年間の総決算で、それまでに色々と学んだことの中から、最も関心のある分野、テーマを選択して研究をする」という考えが一般的であった。

卒業論文を指導する教授には大きく分けて2つのタイプがあった。1つは、ほとんど指導は行わず、学生の思うままに任せる、いわゆる放任タイプで、もう1つは、教授の研究テーマの一部を実験させるお手伝いタイプである。私は後者には興味を持たず、前者を選んだ。自由といっても、かなりの束縛はあった。研究室にはそれぞれの先生の器具や試薬があって、実験・調査する範囲は自ずと限定されていた。その結果、私の場合、卒業論文の引用文献はやや教科書的な専門書が4～5冊であった。論文は読んでいなかった。

大学院への進学を決めた後、入学前に「指導教授の論文は研究を始める前にすべて読むように……」と、大先輩から注意を受けた。とても大変であった。前から聞いてはいたが、この教授は莫大な数の研究論文があった。毎日その論文を読んだ、そしてその論文の引用(参考)文献へと範囲を広げていった。同時に関連論文を図書館で捜し求める能力も身についた。いつの間にか、数百冊の論文が本箱に並んだ。そして、自分の研究の分野の文献は全て目を通して……という状況になった。先輩や先生のお陰である。

大学卒業時に求められる能力の一つに、「テーマに沿った文献資料を独自で求めることが出来る」と聞いたことがある。現在はネット社会で容易に検索が出来るようになったと聞かすが、少し細部・深部に入っていくと、そう簡単ではないであろう。論文の存在が多岐に渡って分散しているからだ。また、文献の数が莫大になっていることもある。問題はいかに情報網を張りめぐらすかである。

そしてもう一つある。私は大学時代に第二外国語はドイツ語であった。しかし、どうしても読まなければならない論文がでてきた。原著はフランス語であるが、英語、ドイツ語に訳され、さらに日本語でも訳されていた。この時は、「書物は原著で読まなくては……」との忠告があった。「さあ、大変……フランス語かあ……」、文法も何も判らない状態だった。一日に一行、二行……程度であった。一つの単語を理解するのに丸一日、二日とかかった時もあった。そんな日々が約半年続いた。時々、その当時のノートを開いてみるが、「青春時代はよく頑張っていたなあ」と自分のことながらびっくりさせられる。そして、当時の充実感は今もしっかりと記憶している。

全く理解出来ない文章を目の前にして、頑張ってみるのも学生時代の特権であり、それは今も昔も変わらない、私はそんな風に思っている。

### ◎ 目 次 ◎

巻頭言 「学術論文」を読む ―今と昔―	1
平成24年度 学術情報センター利用者アンケート 結果報告	2
学術情報センター〈天白分館〉新しい施設の紹介	4
学習管理システム「CalaboLMS」の紹介と利用案内	5
Webメール「Office365」の紹介	5
平成24年度 短期大学部 読書感想文コンクール表彰式 活動報告	6
平成24年度 学生選書ツアー活動報告	7
お知らせ	8

## ◆ 平成 24 年度 学術情報センター利用者アンケート 結果報告 ◆

平成 24 年 11 月に学術情報センターで実施しました学生対象の利用者アンケートの結果発表です。今回実施したアンケート結果と今後の改善についてご報告します。

回答者数は合計 505 名でした。多くの方にご協力いただき、ありがとうございます。

### ＊利用者アンケート 実施要綱

実施期間：平成 24 年 11 月 1 日(木)～11 月 20 日(火) ※土日除く

実施方法：学内 PC でのオンラインアンケート

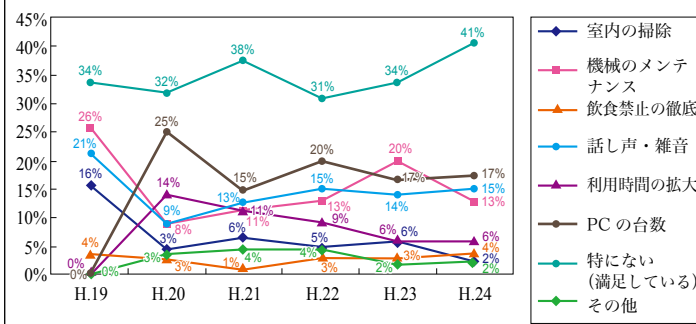
回答数：夕路学舎 345 名

天白学舎 160 名 合計 505 名



### ＊パソコン PC 演習室の結果 全 3 問のうち、経年変化のみられた項目について報告します。

#### 4. PC 演習室の利用環境について、特に改善が必要なものは何ですか (%)



#### 質問 4) パソコン演習室の利用環境について、特に改善が必要なものは何ですか？

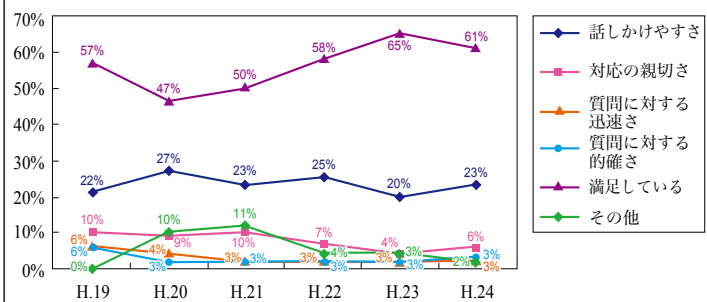
「満足している」という回答が増え、「機器のメンテナンス」への改善要望は昨年に対して 7%減少しました。

また、年度途中でのプリンタ利用制限(カラー制限、A3 用紙撤去)を実施した関係で印刷に関する要望や意見がありました。次年度以降はサービス体制を明確にし、皆さんが安心して使えるようにしたいと思います。

#### 質問 5) パソコン相談室の対応で、特に改善が必要なものは何ですか？

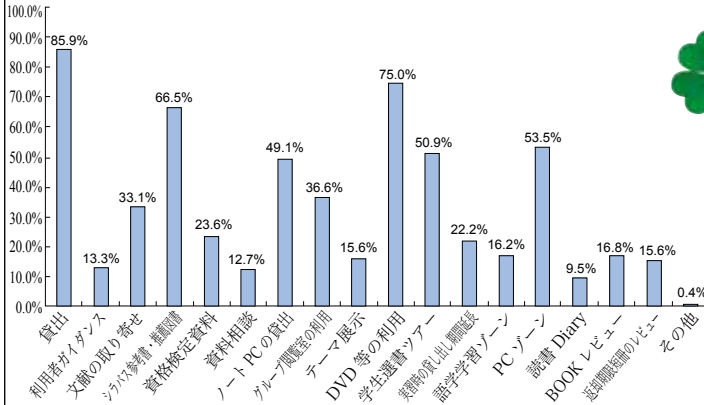
パソコン相談室の対応は「満足している」の項目が 7%上昇し、65%の人が、「満足している」と回答しています。そのほかの項目はすべて減少もしくは変更がないため、環境の改善が認知されている結果が見られます。ただし、「話しかけやすさ」に対する要望が見られるため、和やかな雰囲気づくりを心がけていきます。

#### 5. PC 相談室の対応で、特に改善が必要なものは何ですか (%)



### ＊図書館の結果 全 9 問のうち、重要なトピックを取り上げて報告します。

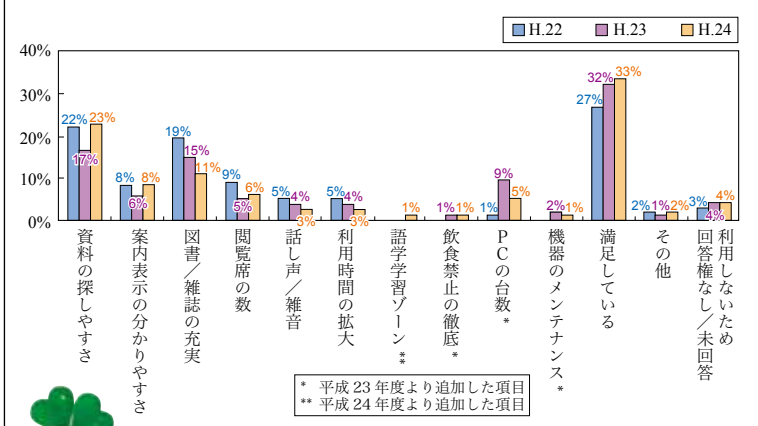
#### 6. 図書館のサービスで知っているものを選択してください (複数選択可)。



#### 質問 6) 図書館のサービスで知っているものを選択してください (複数回答可)。

平成 24 年度は学生参加型の図書館活動や展示を積極的に行いました。昨年度と比較すると、過去 3 回実施している「学生選書ツアー」の認知度が約 10%上昇しています。一方で、授業や学習のための「利用者ガイド」や「資料相談」などの知名度が停滞しています。自学自習の場として図書館を活用してもらうためにも、授業内での利用セミナーなどを通じて案内をしていきたいと思います。

10. 図書館の利用環境について、特に改善が必要なものは何ですか？



質問 10) 図書館の利用環境について、特に改善が必要なものは何ですか？

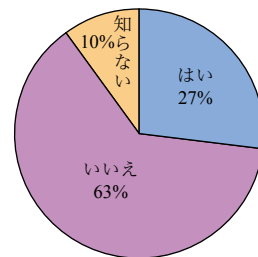
「資料の探しやすさ」「案内表示の分かりやすさ」に対する改善要望が昨年度に比べて増加しています。平成 24 年度は図書館内のレイアウトを一部変更したため、探しづらさを感じた方もいたかもしれません。館内の案内表示も見直し、利用者の皆さんの目線で改善に努めます。一方で、パソコン環境に対する改善要望は減少しています。

質問 12) グループ学習のための部屋（グループ閲覧室）を利用したことがありますか？

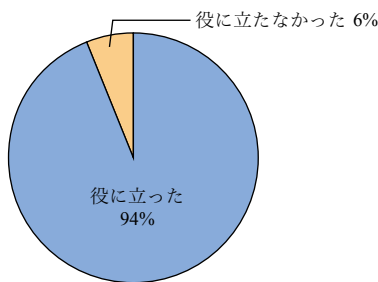
昨今グループワークをする授業が増えたことを受け、新たに設問を加えました。利用経験者は 3 割以下に留まりましたが、その中から機器や設備への要望、また「4～6 人くらいの部屋が増えるといい」など、部屋の増設へのリクエストも聞かれました。

そうした声も背景に、平成 24 年度後期からは、特に利用の多い天白分館でグループ閲覧室が増設されています。室内でノートパソコンも使えますので、グループワークや自習の際は大いに活用してください。

12. グループ学習のための部屋（グループ閲覧室）を利用したことがありますか？



15. 図書館の「レポート作成の手順」講習を受講した方におたずねします。実際にレポートを書く時、この講習の内容は役に立ちましたか？



質問 15) 図書館の「レポート作成の手順」講習を受講した方におたずねします。実際にレポートを書くとき、この講習の内容は役に立ちましたか？

平成 23 年度から授業内での「レポート作成の手順と情報収集」の講習を継続しています。受講内容が実際に活用されているかを設問に加えました。

結果は受講者の 9 割以上が「役に立った」という回答でした。ただし、「講習の内容を覚えていない」「実践的な指導が良い」とのコメントもあったため、今後講習の内容や教材を見直していきたいと思います。皆さんもレポート作成や資料の探し方で困ったことがあれば、図書館カウンターで気軽に声をかけてください。



＊利用者アンケート まとめ

昨年度と比べて、概ね満足度が向上しています。

●パソコン台数に関する要望が減少

平成 24 年度からコンピュータ演習室のパソコンを Window 7 と Office2010 にアップグレードしたこと、また一部のパソコンを最新のパソコンへ更新したことにより、利用環境に対する満足度向上が見られました。

●図書館の利用環境、職員の対応に対する満足度が過去最高に

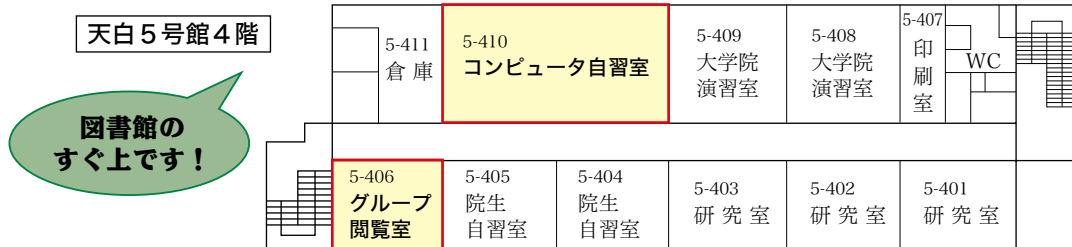
館内でのマナー指導を徹底したことで、昨年度より私語や飲食に関するコメントが減少しました。また、学科別選書ツアーなどを実施し、授業に必要な資料の充足を図ったことも満足度向上の一因と見られます。

これからも皆さんの声に応える努力を続けていきます。学術情報センターを快適に使えるようご協力をお願いします。

## 学術情報センター〈天白分館〉 新しい施設の紹介

天白学舎に新しい学習支援の施設ができました。グループワークの場所やコンピュータの増設の要望に応じて、グループでの学習に活用できるグループ閲覧室とコンピュータ自習室を新たに開室しました。

図書館と同じ 5 号館の 4 階にあります。ぜひ授業課題やレポート作成に活用してください。



### ■天白図書館 グループ閲覧室 (5-406)

天白図書館にはグループ閲覧室が 2 室ありますが、新たに 1 部屋を増設しました。図書館と同じ 5 号館の 4 階にあり、図書館のすぐ上のフロアになります。

館内のグループ閲覧室と同じように、館内貸出のノートパソコンや、図書館の資料を利用することができます(手続きが必要です)。利用を希望する際は、グループの代表者が図書館カウンターで申し込みをしてください。

なお、5-406 グループ閲覧室は、館内の 2 室が満室の場合のみの利用になります。



**利用時間** 月～金曜日：午前 9 時～午後 5 時

※土曜日は利用できません。

(館内の他のグループ閲覧室は図書館開館時間と同じです)

※開室時間を変更する場合がありますので、学術情報センター Web サイトで確認してください

学術情報センター Web サイト <http://lsic.nagoya-wu.ac.jp/>



### ■天白に新しいコンピュータ自習室 (5-410)

天白に自習用 PC が少ないという皆様の声を反映し、図書館の上(5 号館 4 階)に新しい PC 自習室が誕生しました。

PC は 15 台あり、スキャナやプリンタなど、他のコンピュータ自習室と同等の設備があります。また、図書館と同じ 5 号館の 4 階にあるので、レポート作成などにとっても便利です。

ぜひ活用してください。



**利用時間** 月～金曜日：午前 9 時～午後 9 時

土曜日：午前 9 時～午後 5 時

※開室時間を変更する場合がありますので、学術情報センター Web サイトで確認してください

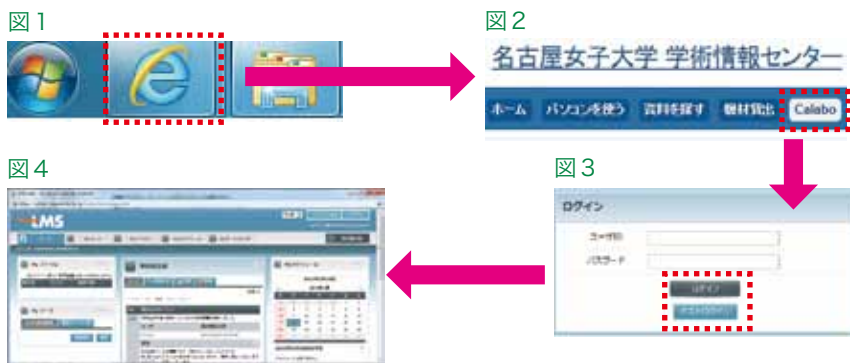
学術情報センター Web サイト <http://lsic.nagoya-wu.ac.jp/>

## ◆ 学習管理システム「CalaboLMS」の紹介と利用案内 ◆

平成 25 年 4 月より E-learning システムが「WEBCT」から「CalaboLMS」に変わりました。従来の「WEBCT」の機能に加え、さまざまな便利な機能が搭載されています。ぜひ活用して効率よく学習をしましょう。

### ● 利用案内（学内の場合）

- ① パソコン演習室もしくはパソコン自習室でパソコンを起動します。
- ② インターネットを起動します。（図 1）
  - ➔ 学術情報センターの Top ページが起動します。
- ③ Top ページの「Calabo」タブをクリックします。（図 2）
- ④ 「ユーザ ID」と「パスワード」を入力し、「ログイン」をクリックします。（図 3）
- ⑤ CalaboLMS のホーム画面に遷移します。（図 4）



### ● CalaboLMS の機能

授業の事前学習、事後学習をサポートするためのさまざまな機能が搭載されています。

- ▶ E-learning サービス・課題の提出
  - ・先生からのフィードバックの確認 などができます。
- ▶ My コース…受講するコースの登録や検索をすることができます。
- ▶ My ファイル…個人ファイルを管理することができます。
- ▶ My スケジュール…スケジュール管理や To Do の管理ができます。
- ▶ My ポートフォリオ…CalaboLMS での学習記録が保存されます。

**注意** CalaboLMS では、**学生自身で受講するコースの登録**をする必要があります。  
コース登録の漏れが起らないように注意してください。

★ CalaboLMS の詳しい使い方は学術情報センター Web サイトで案内しています。

学術情報センター Web サイト <http://lsic.nagoya-wu.ac.jp/>  
> パソコンを使う > ヘルプ(マニュアルなど) > CalaboLMS の使い方

## ◆ Web メール「Office365」の紹介 ◆

平成 25 年 4 月より Web メールが「Outlook Live mail」から「Office365」に変わりました。

- 〈利用方法〉 基本的な利用方法は従来の「Outlook Live mail」と変わりません。
- 〈パスワード〉 これまでは演習室で利用する PC のパスワードと連動していましたが、「Office365」に変更するにあたり、パスワードの連動がとれなくなりました。現在、3 月 13 日時点で利用していたパスワードが「Office365」のパスワードになっています。もし、そのパスワードでログインできない場合はパソコン相談室にご相談ください。再度パスワードを発行します。

★ Office365 の詳しい使い方は学術情報センター Web サイトで案内しています。

学術情報センター Web サイト <http://lsic.nagoya-wu.ac.jp/>  
> パソコンを使う > ヘルプ(マニュアルなど) > Office365 の使い方

## ◆ 平成 24 年度短期大学部 読書感想文コンクール表彰式 活動報告 ◆

短期大学部連携の読書推進活動「私の人生本棚」の一環として、読書感想文コンクールを開催しました。応募総数は読書感想画を含む 10 作品となり、力作が揃いました。表彰式では審査員の先生からの講評をいただき、受賞者からもコメントを発表するなど、茶話会のような和やかな時間となりました。

### ◆ 読書感想文コンクール 実施要綱

- ・ 1 冊本を選び、読書感想文を書いてください。
- ・ 応募は未発表の原稿で、1 人につき 1 作品に限ります。
- ・ 字数は原稿用紙 2 ～ 3 枚程度とします。
- ・ 優秀者には表彰式で優秀賞（図書カード）を授与します。
- ★ 読書感想「画」も受け付けます。読書感想文とともに、自作の図版（スケッチ、デザイン画など）を添付して提出してください。

#### 【応募期間】

平成 24 年 8 月 24 日～ 11 月 30 日

#### 【応募資格】

名古屋女子大学 短期大学部  
生活学科 1 年・保育学科 1 ～ 2 年  
「私の人生本棚」参加者のみなさん



### ◆ 表彰式の様子

今回の読書感想文コンクールでは厳正なる審査の結果、優秀賞 3 作品、奨励賞 7 作品が選ばれました。また、一年を通じてたくさん読書した上位 10 名の方にも、「読書ダイアリー部門」からの表彰が贈られました。

#### 読書感想文コンクール表彰式

- ▶ 平成 25 年 2 月 12 日
- ▶ 東館 1F 学生食堂

1. 講評
2. 審査結果発表、表彰
3. 読書感想文コンクール  
受賞者コメント
4. 読書ダイアリー部門  
受賞者コメント
5. 総評



♣ コンクール入賞者は 10 名。  
全員に表彰状が贈られました。

記念撮影



短期大学部長からの総評

*Congratulations!*



♣ 1 年間たくさん読書をした上位 10 名の皆さんには「読書ダイアリー部門」で登場してもらいました！



#### 受賞者のコメント

- ・ 自分の好きな読書で賞をもらえてうれしかったです。
- ・ 来年は「読書感想文コンクール」に応募しようと思います！

### ◆受賞作品一覧

記念すべき第 1 回の優秀賞、奨励賞に輝いた感想文・感想画作品はこちらです。

#### 【優秀賞】副賞：図書券 2 千円分

感想文部門	世界一素敵 『世界一素敵な学校～サドベリーバレー物語～』	保育学科 2 年 村田芹香
	ハッピーバースデー	生活学科食生活専攻 1 年 神谷明音
感想画部門	時をかける少女	生活学科生活創造デザイン専攻 1 年 夏目柚子菜

#### 【奨励賞】副賞：図書券 1 千円分

感想文部門	プラハのシュタイナー学校	保育学科 2 年 土橋恵子
	私が出合った一冊の本 『キリン』	生活学科食生活専攻 1 年 神谷咲希
	子どもと向き合う事について『兎の眼』	保育学科 2 年 若山加奈
感想画部門	謎解きはディナーのあとでを読んで	生活学科食生活専攻 1 年 三浦歴遊
	走れメロス	生活学科生活創造デザイン専攻 1 年 堀尾実紀
	フリーター 家を買う	生活学科生活創造デザイン専攻 1 年 松本早紀子
	おおかみこどもの雨と雪	生活学科生活創造デザイン専攻 1 年 松井みのり

※受賞者の学科・学年は受賞当時のものです。

### ◆入賞作品集の刊行

受賞作品全文を掲載した入賞作品集も刊行しました。作品に添えられた図版はもちろん、審査員を務めていただいた先生方からのコメントも掲載されています。

図書館で公開しているので、ぜひ読みに来てください。



## ◆ 平成 24 年度 学生選書ツアー活動報告 ◆

### ◆学生選書ツアーとは？

学生選書ツアーとは、図書館に必要な本を学生自身が書店で選ぶ企画です。今回で 3 回目の実施となりました。学生の目線で選書することで、より活用される図書館とするために実施しています。今回は各自選んだ本の中から 1 冊を選んで紹介する交流会を行い、学科を越えた学生同士の交流を深める場にもなりました。



### ◆活動内容

2012 年 12 月 1 日(土)にジュンク堂書店ロフト名古屋店で学科・学年が様々な 18 名の学生が本を選びました。みんな授業に関連する本だけでなく、読みたい本やおすすめの本を選んでいました。その後 1 冊おすすめの図書を紹介する交流会を行うためセミナールームへ移動し、POP を作成して選んだ本の紹介を行いました。みんな力作の POP と本を見せながら、照れながらもしっかりとおすすめポイントを紹介していました。

後日図書館のグループ閲覧室で、再度 POP 作りを行いました。作成したたくさんの POP は図書館の学生選書コーナーに展示されています。

#### ベストリーダー発表！

1 月 12 日から貸出可能となった学生選書ツアーの資料の中で、1 月中に多く貸し出しされた資料のベスト 3 です。

- 1 位 「マスカレードホテル」 東野圭吾著
- 2 位 「神様のカルテ 3」 夏川草介著
- 2 位 「ステップ」 重松清著

この他にも授業に参考になる図書、友達を読んで面白いと思った図書など色々紹介されていますので、ぜひ見てみてください。学術情報センターの Web サイトでも資料のリストを公開しています。

# お 知 ら せ

## ◆パソコン相談室 サービス時間と窓口の変更について

パソコン相談室では、コンピュータ演習室でのパソコンのトラブル相談や、機器の貸出申し込みなどを受け付けています。4月より、サービス時間と窓口を次のとおり変更しますので、ご了承ください。

♣パソコン相談室 サービス時間・窓口		汐路学舎	天白学舎
平日	8：50～17：20	中央館 3階 303室	2号館 4階 422室
	17：20～21：00	中央館 2階 図書館カウンター	5号館 3階 図書館カウンター 2号館 4階 425室
土曜	9：00～17：00	中央館 2階 図書館カウンター	5号館 3階 図書館カウンター

※平日の17：20～21：00と土曜は時間外窓口となるため、サービスが限定されます。

## ◆名女大読書プロジェクト「読書マラソン」について

図書館では、皆さんの読書を応援する活動「名女大 読書プロジェクト」を実施しています。読書ダイアリーに本の感想を書いて共有する「読書マラソン」や、本好きのための読書イベントを通じて読書の輪を広げる活動です。ぜひ積極的に参加してください。

### 読書マラソンへの参加方法

- ①図書館カウンターで**読書ノート**を渡します。
- ②感想を書いて図書館へ提出すると、あなたのコメントが公開されます！



▲読書ノートと展示の様子

### 今後のイベント予定

- ◆読書感想文コンクール
  - ◆学生選書ツアー
  - ◆ビブリオバトル …など
- 読書が楽しみになるイベントを企画中です！

## ◆新しい雑誌の紹介

図書館に新しい定期購読雑誌が加まりました。いずれも学科の内容とかわりの深い専門誌です。目的に合わせて幅広くご利用ください。

### ♣ 汐路本館

#### \* SUMAI no SEKKEI (住まいの設計) **建築**

住まいの総合専門誌。家づくりのコンセプトから外装・建築の基礎知識まで、写真や設計図面を豊富に紹介しています。

#### \* PLUS1 LIVING (プラス1リビング) **建築**

シンプルでおしゃれな生活スタイルを提案するインテリア雑誌。建築分野に限らず、暮らしを大事にするすべての人が楽しめる雑誌です。



### ♣ 天白分館

#### \* 新しい算数研究 **児童教育**

算数の学びを応用につなぐための指導をめぐって、論説や対談が豊富に掲載されています。小学校教員を志す人の刺激になるはずです。

#### \* 母の友 **幼児保育**

遊びや食育、健康などの保育の重要な要素はもちろん、絵本や児童書の紹介コラムも充実しています。手に取りやすい薄型サイズも魅力的。

◆学術雑誌コーナーで利用できます。バックナンバーは貸出しています◆

名古屋女子大学 学術情報センターだより 第61号 発行日：平成25年5月20日

発行：名古屋女子大学学術情報センター  
〒467-8610 名古屋市瑞穂区汐路町3-40

● 図 書 館 TEL (052) 852-9768  
● シ ス テ ム サ ー ビ ス TEL (052) 852-1120